



新年度に向けて

校長 小野寺 利江

令和6年度、校長として着任しました小野寺と申します。

私は、特別支援学校で28年間教員として勤務し、その後、札幌伏見支援学校と七飯養護学校おしま学園分校で合わせて5年間教頭を務め、このたび、校長として本校に参りました。

日高管内で勤務するのは、教員時代も含めて初めての経験となりますが、豊かな自然に恵まれた平取養護学校で勤務できることを大変うれしく思います。子供たちや保護者の皆様、教職員にとって、安全・安心な学校づくりを継続できるよう、全力を尽くして参ります。

さて、4月9日(火)に1学期の始業式を、翌日10日(水)に小学部・中学部・高等部合同で入学式を実施し、入学式では4年ぶりに多くの御来賓の皆様にも御臨席を賜り、第一歩を踏み出すことができました。今年度の児童生徒数は、小学部11名(新入生3名)、中学部19名(新入生7名)、高等部47名(新入生18名)の総勢77名となりました。昨年度に比べて3名増えましたので、より一層校舎中に笑顔があふれ、元気な声が響くことを楽しみにしています。

本校の今年度の重点教育目標は、「学びに向かう意欲や姿勢を育み、身に付けた力を発揮し地域の中で自分らしく生きるための教育を推進する。」です。児童生徒の学習への姿勢や意欲を育てることで、学ぶための土壌ができ、必要な資質・能力を身に付けることができます。その力を社会の中で発揮することで、児童生徒一人一人の「地域の中で自分らしく生きる力」が育っていくと考えます。そのためには、卒業後の長い人生を見据え、子供たちが人に愛され、人に褒められ、人の役に立ち、人に必要とされる生き方ができるよう、教職員一同で力を合わせて取り組んで参ります。

また、今年度はこの重点教育目標を学習者(子供)の視点で分かりやすく4点設定しました。

- 1 自ら学習に取り組む。2 約束や決まりを守る。3 自分で決める。4 身に付けた力を地域で活用する。

児童生徒が、この目標を意識し取り組めるように、様々な学習場面を設定していきます。

今年度も、学校と保護者、地域が一体となった教育活動を一層推進して参ります。引き続き、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

入学式

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行後、初となる入学式が行われました。前年度までは在校生はオンラインで参加するなど、規模を縮小して行われていましたが、今年度は保護者や来賓の方々に加え、仲間となる在校生からも式場で直接お祝いをしてもらうことができました。徐々に制限のない入学式を行うことができ、児童生徒たちにとって印象深い式になりました。



★ 一学期の行事予定 ★

5月1日(水) 長期休業日					
2日(木) 開校記念日					
3日(金) 憲法記念日		6月7日(金)	体育大会(高等部)		
4日(土) みどりの日		12日(水)	運動会 総練習(小・中学部)		
5日(日) こどもの日		14日(金)	運動会(小・中学部)		
6日(月) 振替休日		20日(木)	第2回学校説明会(高等部対象)		
21日(火) 第1回学校説明会(小・中学部対象)	7月9日(水)		高1社会見学		
24日(金) 個別の懇談週間~6/13		11日(木)	小5・6見学旅行~12日(金)まで		
28日(火) 全校集会①		26日(金)	終業式(8/25まで夏季休業)		

新年度が始まりました！

小学部

新入生 3 名を迎えて、新しい年度がスタートしました。8 名の在校生と合わせて 11 名の小学部となりました。昨年とはグループのメンバーも少し変わり、子供たちはドキドキ、ワクワクしていますが、新しい人間関係を通じて新たな自分を発見してほしいと思います。

今年は雪解けも早く、校庭に子供たちの声がすでに響き渡っています。地域に出掛け、成功や失敗をする中で、たくましく成長してほしいと思います。



中学部

今年度の中学部は、7 名の新入生を迎え、19 名（訪問教育グループ 2 名を含む）となりました。始まりの緊張感も少しずつほぐれ、自然な笑顔や良い表情が見られるようになってきました。日々の生活や学習における学びを充実したものにしながら、19 名それぞれの確かな歩みを刻んでほしいと思っています。その中で「自分でできる」「自分からできる」「協力してできる」ことを広げ、身に付けた力を地域や学校以外の場所でも安定して発揮できることを目指していけたらと考えています。

保護者の皆様、地域の皆様、御支援よろしくお願ひいたします。



高等部

今年度は、男子 14 名、女子 4 名の 18 名の新入生を迎えました。昨年度より 4 名多い 47 名、教職員は新転入 1 名と校内異動 5 名の職員が新たに加わり 28 名で担当します。ここ数年の中でも一番多い人数となりましたが、学習環境や体制を工夫し、高等部の特色であるコース制で、将来の生活に必要な力を身に付けられるよう指導したいと考えます。また、地域の協力を得ながら地域貢献活動の充実を図っていきます。今後も保護者、寄宿舍、地域の関係機関の皆様と連携しながら学習を進めますので、よろしくお願ひします。



訪問教育グループ

今年度の訪問教育グループは、中学部と高等部に新入生を迎え、中学部 2 名、高等部 5 名の計 7 名でスタートしました。週に 2~3 回、自宅へ教員が訪問して授業を行います。あらゆる感染症に対して引き続き対策をとりながら、合同学習や校外学習など、友達と集まったり、地域の施設を利用したりして経験を広げる機会を作っていきます。また、直接登校したり、映像を通して情報交換をしたりしながら在校の友達と交流する機会も大切にしたいと思っています。健康と安全に配慮しながら、生徒が楽しく学び、笑顔と成長を御家族の皆さんと喜び合える 1 年にしていきたいと思っています。



寄宿舍

今年度は 16 名の新入舎生と新しく赴任した 1 名の職員を迎え、舎生 60 名、職員 23 名で新しい寄宿舍がスタートしました。

4 月 17 日には新入舎生歓迎会を行いました。昨年度までとは違い、ブロックごとではなく寄宿舍全体で盛大に行われました。新入舎生たちはみんなの前で緊張している様子も見られましたが、立派に自己紹介を行い、歓迎の拍手を受けました。初めての集団生活、家庭から離れた生活で不安も多いとは思いますが、少しずつ慣れていながら、寄宿舍生活で多くの経験を重ねてほしいと思います。

